

2025年6月5日

各位

軽井沢蒸留酒製造株式会社  
株式会社西武ホールディングス  
富良野市

「富良野から世界へ」  
三者連携で挑むウイスキー蒸留所計画。世界が注目するブランド創出に向けて始動。



2028年度開業予定

2025年6月5日、軽井沢蒸留酒製造株式会社（所在：東京都港区、代表取締役社長：島岡高志）は、西武グループが所有する富良野市内の土地において、世界有数のウイスキー蒸留所「富良詩蒸留所」（以下「本施設」という。）を建設する計画を発表いたしました。

北海道の中央に位置する富良野市は、美しい森と雄大な山々に囲まれ、四季折々の自然が織りなす豊富な観光資源を保有する田園観光都市であり、近年では、富良野盆地ならではの素晴らしい雪質に魅了された訪日外国人が集まる国際的なスノーリゾートとしての認知度が高まっております。同市において西武グループは、「プリンスグランドリゾート富良野」としてホテルやスキー場、ゴルフ場のほか、「ニングルテラス」や「Soh's BAR」、「ル・ゴロワ フラノ」など、一年を通じた滞在価値を提供し、地域と共生したリゾートを目指して富良野エリアの魅力向上に取り組んでまいりました。このような歴史ある日本有数のリゾート地で、富良野の豊かな森や水など、四季が作り出す大自然の恵みを活かした新しいウイスキーを造り出すべく、このたび三者で2028年度の蒸留所開業に向けて始動いたします。

この計画の実現と、富良野エリアの魅力向上・観光振興・ブランド価値の創出を目的に、軽井沢蒸留酒製造株式会社および株式会社西武ホールディングス（所在：東京都豊島区、代表取締役社長兼COO：西山 隆一郎）、富良野市（市長：北 猛俊）は、本日「富良野エリア ウイスキー蒸留所計画に関する協定書」（以下、本協定）を締結し、新富良野プリンスホテルにて共同記者会見を開催いたしました。

本協定締結を契機に三者で連携し、「富良野から世界へ」という想いを胸に、観光を含むさまざまな分野で新たな価値を生み出すことで、富良野エリアの更なる発展に貢献してまいります。



フォトセッションの様子  
左から原田ブルーインキュベーション代表取締役、北富良野市長、後藤西武ホールディングス会長兼CEO、  
島岡KDI社長、チャンKDI副社長/マスターブレンド、島岡KDI専務  
※KDI：軽井沢蒸留酒製造

## 1. 協定書の概要

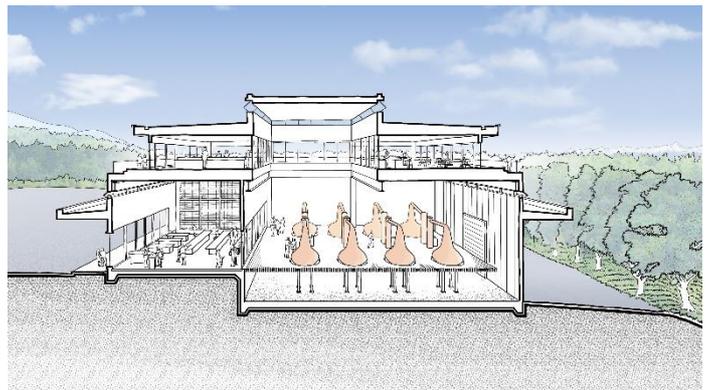
- (1) 協定書名称 「富良野エリア ウイスキー蒸留所計画に関する協定書」
- (2) 締結日 2025年6月5日
- (3) 締結者 軽井沢蒸留酒製造株式会社、株式会社西武ホールディングス、富良野市
- (4) 内容 富良野の豊かな自然に調和したウイスキー蒸留所を建設し、製造・販売や観光振興を通じて地域の発展に貢献することを目的とする。三者の緊密な連携により、円滑な建設工事、事業運営のほか、地域活性化やサステナブルな取り組みについても協力して推進していく。

## 2. 施設概要

- (1) 施設の名称 「富良詩蒸留所」
- (2) 計画地 北海道富良野市字富良野尻岸馬内 2204-1 他  
(西武グループ所有敷地内 新富良野プリンスホテルより徒歩約7分)
- (3) 施設の主な内容 ウイスキー及び関連製品の製造、販売
- (4) 開業予定 2028年度中



建設予定地（空撮）



富良詩蒸留所断面図（イメージパース）

### (5) 「富良詩蒸留所」名称について

富良野（FURANO）と「至福」の意味を持つ「BLISS」を組み合わせた造語で、富良野に誕生するこの蒸留所が、これまでにない発見や驚きに溢れ、多くの人々が集う旅の目的地であることをイメージしています。漢字では「富良詩」と書き、「フラリス」と読みます。富良野という土地の特別さを感じ、心が躍るような漢字と響きを選びました。

## (6) 富良野詩蒸留所の特徴

### 世界に誇る、地域の新たなシンボル

新しい蒸留所は、富良野の気候や風土を丁寧に読み解いて設計された建築と、世界最高峰の職人が造る生産設備が融合した施設です。海外の専門誌で「世界で最も注目すべき蒸留所3選」にも選ばれた小諸蒸留所（軽井沢蒸留酒製造による最初の蒸留所）での経験をもとに、製造ツアーやアカデミーはもちろん、四季折々の風景と調和するバーやレストラン、ショップなど、ここでしか味わえないかけがえのない時間を提供します。また、富良野発のグローバルブランドとしての世界観づくりにも、丁寧に取り組んでまいります。



小諸蒸留所（外観）



小諸蒸留所（施設内観）

### 地域資源を生かす循環モデル

小諸蒸留所では、副産物のリサイクル・リユースによる資源の有効活用、地域雇用の創出、多様な人材の育成など、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを継続的に進めてまいりました。こうした活動は、地域や環境と調和した企業姿勢として高く評価され、エコアクション21の認証、長野県の「SDGs推進企業登録」、さらに「令和6年度 長野県ふるさとの森林づくり賞」において長野県知事賞を受賞するなどの成果につながっています。

こうした小諸での実績を基盤に、富良野詩蒸留所でも、環境と調和した持続可能なものづくりを徹底し、地域に根ざした新たな価値の創造に取り組んでまいります。例えば、製造過程で生まれる大麦麦芽の搾りかすやポットエールなどの副産物については、安全性や排水に関する基準を満たす適切な対応に加え、地元の農家や牧場、食品加工業者と連携し、飼料や食品素材として有効に活用していく方針です。

さらに、こうした循環資源の活用によって生まれた食材や素材に、地域の知恵と創意を掛け合わせることで、富良野ならではの新たな商品や体験価値の創出にも、積極的に挑戦してまいります。

## 西武グループとの連携による強力な展開力

新富良野プリンスホテル、富良野スキー場、富良野ゴルフコースなど、地域を代表するホスピタリティ施設を展開・運営する西武グループとの連携により、富良野を訪れる方々の体験価値を一層高めていきます。これにより、リゾート地としての富良野の魅力もさらに向上することが期待されます。

また、西武グループが全国に展開する宿泊・観光施設とのネットワークを活用し、国内外からの誘客を強化するとともに、宿泊と蒸留所を組み合わせた限定プランや、スキー・ゴルフ・自然体験とウイスキーを融合させた季節ごとのパッケージ、さらには地域の祭事や美食と連動した特別イベントなどを通じて、多彩な滞在のかたちを提案してまいります。

目指すのは、単なる観光資源の足し算ではなく、富良野の自然や風土に根ざした魅力を深く体感できる、新たな滞在価値の創出です。

西武グループが持つ多様な販売チャネルや国内外のメディアネットワークも積極的に活用することで、富良野発のウイスキーブランドとしての発信力を高め、地域全体のブランド価値を、確かなかたちで世界へと広げていきます。

## 世界が認めたマスターブレンダーの監修

本施設のウイスキー造りは、世界屈指の作り手として国際的にも評価の高いイアン・チャン氏が製造責任者として監修しています。



### **【経歴】**

蒸留とブレンディングの両方に卓越した技術を持つ、世界でも数少ないウイスキーの造り手の一人。その匠の技は、IWSC グローバル・ディスティラー・オブ・ザ・イヤーやスピリッツ・プロデューサー・オブ・ザ・イヤーなどを含む、世界各国での 500 以上の受賞歴によって裏付けられています。また、彼の専門性は、シングルモルトジャパニーズウイスキーの革新と国際的評価に大きく貢献しています。

### イアン・チャン氏コメント

「単なるウイスキーの製造の場ではなく、富良野という土地と共に未来を育むシンボルにすることが目標です。自然への敬意を大切にしながら、ここで、世界に誇れるウイスキーと体験を提供していきたいと思えます。」

## ■代表者コメント

### 軽井沢蒸留酒製造株式会社 代表取締役社長 島岡高志

富良野という素晴らしい土地で、世界に誇れるウイスキー造りに挑戦できることに、大きな喜びを感じています。新たな蒸留所では、地域の恵みと文化を生かし、最高品質のウイスキー造りと特別な体験を追求してまいります。この挑戦を支えてくださるすべての関係者の皆さまに心から感謝申し上げますとともに、蒸留所を訪れる国内外の方々、地域の皆さまに愛され、心に残る存在となれるよう、全力を尽くしてまいります。

## 株式会社西武ホールディングス 代表取締役会長 会長執行役員 兼 CEO 後藤高志

富良野は四季を通じて訪れる人々を魅了する、日本を代表する国際観光地であり、西武グループの極めて重要なエリアのひとつです。これまで長きにわたり富良野でリゾート開発を手掛けてきた西武グループとして、軽井沢蒸留酒製造株式会社が持つ環境に配慮した取り組みや五感を揺さぶる体験を、富良野の豊かな自然や文化と結びつける役割を果たせることを大変嬉しく思います。三者で「世界を感動させる夢の共創」に挑戦し、富良野の更なる魅力向上と、地域の新たな価値創出に貢献してまいります。

## 富良野市長 北猛俊

富良野市は四季折々の美しい景観と、そこから生み出される美味しい農産物やワインが人々を魅了し、国内外から多くの観光客が訪れる地域となっております。このたびのウイスキー蒸留所計画は、これまでも富良野をともに盛り上げてきた西武グループという重要なパートナーと共に、富良野に新たな魅力をつくり、地域の良さを未来へつなぐ一歩になると期待しています。さらに軽井沢蒸留酒製造株式会社という新たなパートナーが加わり、三者でウイスキー蒸留を超えた連携と地域共創により、“富良野ならではの上質なライフスタイルの特別な体験”を世界へ発信できることを楽しみにしています。

(参考)

### ■軽井沢蒸留酒製造株式会社について

2019年12月25日、最高品質のジャパニーズウイスキー造りを目指して創業。3名の創業者のうちの1人、イアン・チャンは、世界的に知られるウイスキーの造り手であり、同氏の参画は、世界のウイスキー業界において一大ニュースとなりました。

2023年には第一号蒸留所となる小諸蒸留所を開業。この小諸蒸留所は、ウイスキー造りと顧客体験が融合したユニークな蒸留所として、観光スポットとしても国内外で注目を集めています。2024年には、アジア最大級のウイスキー&スピリッツのコンペティション「東京ウイスキー&スピリッツコンペティション」で、年間で最も活躍した蒸留所に贈られる特別賞「洋酒部門 ベスト・ディスティラリー・オブ・ザ・イヤー」のツーリズム賞を受賞しました。

### ■西武グループと軽井沢蒸留酒製造株式会社の関係について

西武グループと軽井沢蒸留酒製造株式会社は、長野県の軽井沢と小諸という近接地域での事業連携を機に、更なる事業シナジーの可能性を模索してまいりました。北海道富良野市にある西武グループ保有地に熟成庫を設置できないかとの相談から蒸留所建設のプロジェクトに発展し、西武ホールディングスの連結子会社である株式会社ブルーインキュベーション（本社：東京都豊島区、代表取締役：原田武夫）が軽井沢蒸留酒製造株式会社に出資しております。

## ■新富良野プリンスホテル周辺の主な施設



ニングルテラス



Soh's BAR



珈琲 森の時計



風のガーデン

- 1972年 富良野スキー場開業
- 1974年 富良野プリンスホテル開業
- 1988年 新富良野プリンスホテル開業
- 1995年 ニングルテラス開業
- 2001年 富良野ゴルフコース開業
- 2003年 Soh's BAR 開業
- 2005年 珈琲 森の時計開業
- 2009年 風のガーデン開業
- 2012年 富良野・ドラマ館開業
- 2018年 ル・ゴロワ フラノ開業
- 2028年度 富良詩蒸留所開業予定

以上

### 【報道各位からのお問合せ先】

- ・軽井沢蒸留酒製造株式会社

TEL. 03-3503-9388 / E-mail [media@karuizawadistillers.com](mailto:media@karuizawadistillers.com)

- ・株式会社西武ホールディングス 広報部 担当：宇野、関、杉林

TEL. (03) 6709-3112 / FAX. (03) 6709-3291 / E-mail [shd-kouhou-media@seibuholdings.co.jp](mailto:shd-kouhou-media@seibuholdings.co.jp)

- ・富良野市経済部商工観光課 担当：石出・桑島

TEL. 0167-39-2312 / E-mail [kankou@city.furano.hokkaido.jp](mailto:kankou@city.furano.hokkaido.jp)